

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：国際課  
 担当名：総務・グローバル人材育成担当  
 内線：2705 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
N39	一般旅券発給事務費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	旅券事務費	
事業期間	昭和26年度～	根拠法令	旅券法(昭26.11.28 法律第267号)		針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築		SDGsゴール
					分野施策	0801	多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり		SDGsターゲット
1 事業の概要 旅券の適正かつ迅速な発給により、県民の安全な渡航と外国での円滑な事業活動等に資する。 (1) 旅券作成及び発給・交付 △30,497千円 (2) パスポートセンター及び2支所維持管理費 △400千円 (3) 事務用消耗品、連絡経費等 △2,341千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 旅券申請受理等 110千円 災害等緊急時対応自動車借上料 イ 旅券作成及び発給・交付 155,813千円 大宮、川越支所、春日部支所における旅券作成業務委託料、旅券発給業務委託料及び旅券受領証・申請案内等作成代 ウ パスポートセンター及び2支所維持管理費 33,566千円 パスポートセンターの施設管理委託料、春日部支所の維持管理費、大宮・各支所の修繕料、電話交換システム機器等リース代金など エ 事務用消耗品、連絡経費等 9,399千円 大宮、各支所の事務用消耗品、コピー代、電話料金、郵便料、備品等事務的経費 (2) 事業計画 一般旅券の発給を行う。 県民サービスの向上のため、身近な窓口である市町村での円滑な旅券申請受付・交付事務を支援する。 (3) 事業効果 一般旅券発行件数 令和3年：30,493件 令和2年：73,974件、令和元年：256,980件 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 旅券作成業務は昭和52年度から、発給業務は平成17年度から民間業者委託を導入している。 (5) 補正予算の概要 ア 旅券作成及び発給・交付：旅券作成及び発給業務委託料の契約差金による減 イ 事務用消耗品、連絡経費等：事務用消耗品等の節減による減						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×21人=199,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△33,238	使用料・手数料						△33,238	165,565
現計額	198,803	143,493						55,310	

## 事業内訳書

事業名	一般旅券発給事務費		
単位事業名	旅券作成及び発給・交付	予算額	△ 30,497千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△30,497	—	
合計	△30,497	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△30,497	—	契約差金による減
合計	△30,497	—	

単位事業名	パスポートセンター及び2支所維持管理費		
		予算額	△ 400千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△400	—	
合計	△400	—	

単位事業名	パスポートセンター及び2支所維持管理費	予算額	△ 400千円
-------	---------------------	-----	---------

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	△400	—	電話交換システム機器リース代が見込みを下回ったことによる減
合計	△400	—	

単位事業名	事務用消耗品、連絡経費等	予算額	△ 2,341千円
-------	--------------	-----	-----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△2,341	—	
合計	△2,341	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△456	—	経費節減による減
需用費	△1,500	—	経費節減による減
役務費	△385	—	経費節減による減

単位事業名	事務用消耗品、連絡経費等	予算額	△ 2,341千円
-------	--------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△2,341	—	